

# 基礎から身につく 財務の教室



八木正宣 ● やぎ・まさのぶ  
税理士事務所 SBL 所長・税理士。  
会計事務所等での勤務を経て平成  
16年税理士事務所 SBL を開設。  
企業支援と相続関連業務に強み。

第15回

今回のテーマ

## キャッシュフロー計算書

### ●間接法に基づくCF計算書

(単位:百万円)

科目	第●期
I 営業活動によるキャッシュフロー	
税引前当期純利益	153
減価償却費	121
受取利息および受取配当金	▲2
支払利息および割引料	14
売上債権の増加額	▲139
棚卸資産の減少額	56
仕入債務の減少額	▲34
小計	169
利息および配当金の受領額	2
利息および割引料の支払額	▲14
法人税等の支払額	▲49
営業活動によるキャッシュフロー	108
II 投資活動によるキャッシュフロー	
有価証券の取得による支出	▲40
有価証券の売却による収入	58
有価固定資産の取得による支出	▲167
投資活動によるキャッシュフロー	▲149
III 財務活動によるキャッシュフロー	
長期借入金の借入による収入	150
長期借入金の返済による支出	▲48
財務活動によるキャッシュフロー	102
IV 現金および現金同等物の増減額	61
V 現金および現金同等物の期首残高	210
VI 現金および現金同等物の期末残高	271

には、直接法と間接法の2通りがあります。

●多くの企業が間接法を採用

直接法は、商品の販売や仕入、給与や経費の支払いなどキャッシュの増減に関係する収益と費用を関連付け、総額表示する方法です。このため、直接法による表示を行う場合には、それぞれの項目ごとにCFの総額を別途集計する必要があります。

間接法では、損益計算書に記載される税引前当期純利益から減価償却費や貸倒引当金繰入など資金の流出が伴わない費用を加算し、貸借対照表に記載されている売掛金や買掛金の純増減などを加減算する形で表示されます。

間接法については、損益計算書と貸借対照表をベースにして比較的容易に作成できるため、日本では多くの企業が間接法を採用しています。

今回は、キャッシュフロー計算書(以下、キャッシュフロー)のことをCFと表示)について解説していきます。

### Q1 そもそもCF計算書ってどんなものなの?

CF計算書とは、その名称のとおりキャッシュ(=お金)のフロー(=流れ)を計算するための財務諸表です。CF計算書におけるキャッシュの範囲は、現金および現金同等物(普通預金、当座預金、預入期間3ヶ月以内の定期預金など)となっています。

貸借対照表には現預金の項目がありますが、これは決算日時点での残高が表示されているのみです。また損益計算書には発生主義に基づいて収益および費用が計上されているので、その差額である利益についてキャッシュの裏付けがありません。

CF計算書は、これら貸借対照表や損益計算書の会計情報の弱点を補うものとして位置づけられて

### Q2 CF計算書の表示区分にはどんなものがあるの?

CF計算書では、会計期間中におけるキャッシュの増減を次の3つの区分に分類し、それぞれにおいてキャッシュの流入額・流出額を表示しています(図表)。

①営業活動によるCF  
会社の本来の営業活動から生じたキャッシュの増減を記載します。営業活動によるCFの表示方法には、直接法と間接法があります(詳細は後述)。

②投資活動によるCF  
不動産や有価証券の売買など、会社の投資活動の結果生じるキャッシュの増減を表示します。

③財務活動によるCF  
資金の調達、借入金の返済など会社の財務活動から生じるCFが記載されます。

フリーCFは、営業活動によるCFと投資活動によるCFを足して求めます。

フリーCFがあつてはじめて借入金の返済や預金の増加が可能になるので、フリーCFが多いほど経営状態は良好といえます。反対にフリーCFがマイナスの場合には、手持ちの預金を消費し、金融機関から借入れを行い、それでも足りない場合には資産の売却などで資金を調達することが必要となります。

### Q3 営業CFの表示方法は直接法と間接法があるって聞いたけど...

図表を見てみましょう。営業活動によるCFと投資活動によるCFを足した結果、フリーCFはマイナス4100万円です。そして新規の借入れにより1億5000万円を調達しており、手持ちのキャッシュを減らすことなく資金繰りの保身を図っています。

営業活動によるCFの表示方法

## 確認テストを解いてみよう

### 問題1

次の①~④のうち、CF計算書におけるキャッシュの範囲として正しくないものを選んでください。

- ① 現金
- ② 普通預金
- ③ 預入期間1年以内の定期預金
- ④ 当座預金

### 問題2

営業活動によるCFについて述べた次の①~④のうち、誤っているものを選んでください。

- ① 会社の本来の営業活動から生じたキャッシュの増減を表示する
- ② 表示方法には、直接法と間接法がある
- ③ 直接法では、商品の販売や経費の支払いなどキャッシュの増減に関係する収益と費用を関連付け、総額表示する
- ④ 間接法では、損益計算書に記載されている項目だけが表示され、貸借対照表に記載されている項目は一切表示されない